

総務常任委員会審査報告書

1 調査事件

「芳賀チャンネルの有効活用について」

2 調査の意見と提言

超高齢化社会の対応は、町民が安心した健康長寿の町づくりが基本と考えられる。これからの町民の健康づくりを支えていくには、在宅健康管理が重要であり、そのシステムを構築しケーブルテレビ回線を活用し、健康管理の支援を行う施策は有効と思われる。対象利用者宅に端末機を置き、問診、血圧、脈拍、体温体重等を送ることによって、保健師がデータを読み取り行政・医療機関等でその対応をし、健康維持を持続することが健康長寿に繋がると考えられる。

また、はがまる探検隊等の充実や町歴史を10年単位で映像を振り返ること、選挙開票なども念頭にいれ、加入率の向上や担当係の負担軽減を図るため人員確保を検討すべきと考える。



<西会津町 ケーブルテレビ視察>

教育民生常任委員会審査報告書

1 調査事件

小中学校における外国語教育について

2 調査の意見と提言

芳賀町では、義務教育の縛りの中、町の支援のもと、他市町に先駆けた語学教育がなされている。2020年度より5年生からの英語教育を正式教科とする動きもあるなか、今後の英語活動の充実には現場への尚一層の支援とともに、個人の発達に対応した国際的実績をもつ先進的な個人対応教材等の導入を進め、対話や自己表現できる語学教育に努められたい。



<仙台市 (学) 聖ウルスラ学院視察>

産業建設常任委員会調査報告

1 調査事件

「県道バイパス開通に伴う将来のまちづくり」

2 意見と提言

将来のまちづくりの一環として

- (1) 祖母井市街地においては市街化区域の見直しをすること。
道の駅の県道から芳賀バイパスまでの大字祖母井区域を取り込み、拡大すること。
- (2) 神社前付近から元JRバス駅駐車場付近の沿道型区画整理を実施し、商業集積地第2の核として整備すること。

この付近は町一番の商店街であり、活性化を図るべく盛り上がるためのイメージ図作成により、地元と前向きな話し合いをもう一度検討されたい。

(3) 道の駅の移転

今後、市貝町「道の駅」の完成などを踏まえて、JAはが野の土地等を活用して、またLRTの誘導なども考慮の上、芳賀バイパス沿いに移転することが望ましい。

(4) 芳賀高校跡地の整備

県住宅供給公社等に委託し、早急な造成整備を推進すること。



<喜多方市役所 視察>

1月8日臨時会の概要

平成26年第1回議会臨時会は、1月8日の1日間の会期で開かれました。主な議案はパソコン購入に関する財産取得とLRTの調査業務委託費と公用車購入の補正予算です。

〈報告〉

□専決処分報告

(損害賠償の額の決定及び和解)

内容 町有自動車事故について損害賠償額が確定し、和解締結をするため、地方自治法の規定により議会の権限に属する軽易な事項は町長に専決が委任されているので、12月12日専決処分したものです。損害賠償額は、6,405円で、全国自治協会公用自動車事故共済保険で対応いたしました。

〈財産取得〉

□財産の取得について(パソコン等の購入)

内容 平成25年12月20日に指名競争入札に付した「パソコンの購入」について議会の議決を求めるものです。

入札方法

10社による指名競争入札

契約の相手方

住所…宇都宮市大通り二丁目

4番22号

日興通信株式会社

支店長 堀越一正

質疑 小林 一男議員

北條 勲議員

(討論なし、原案可決)

〈補正予算〉

□平成25年度芳賀町一般会計補正予算第5号について

内容 総額に1,333万5千円を追加し、予算総額70億314万2千円とするものです。主な歳出は、LRTの基本整備計画策定のための調査業務に係る費用630万円、公用車を買換えるための費用、総務費294万円、衛生費136万5千円、教育費23万円です。

質疑 増瀬さつき議員

小林 一男議員

石川 保 議員

(討論なし、原案可決)

